

● 地域活性化特別枠

草の根技術協力（地域活性化特別枠）事業概要

I. 提案事業の概要	
1. 国名	ベトナム
2. 事業名	観光島カットバの水環境改善に向けた協働体制づくりの協力支援
3. 事業の背景と必要性	美しい自然をもつカットバ島の主な産業は、観光サービス業と水産業であり、これらの産業は近年急速な発展をしてきたが、それによって沿岸部の水環境が劣化し始めてきている。地元行政は、地域経済の拡大を望んでいるが、カットバ島の豊かな自然環境が劣化していることを危惧しており、環境保全と経済発展を両立させた「グリーン成長」を図ることを目指している。そこで地元行政は、水環境の実態を具体的に把握した上で、環境保全に有効な対策をたて、島民が協力して進める方策を策定することへの協力を求めている。
4. プロジェクト目標	「美しいカットバ島の自然と独自の生態系を守りながら、グリーン成長を目指して行く」という共通認識を島民が共有し、行政・住民・事業者一体となった協働体制の確立に向けた基盤が出来上がり、トゥンディン湾とカットバ島南東部沿岸域の水質改善を図る。
5. 対象地域	ハイフォン市カットハイ郡カットバ島
6. 受益者層（人数規模）	地元行政（ハイフォン市天然資源環境局、同市環境モニタリングセンター、カットハイ郡人民委員会）；約10名、事業者；約10名、小学生；約100名、青年団・婦人連合会；約5名
7. 活動及び期待されるアウトプット	<p><アウトプット></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 行政のファシリテーターとしての自覚と指導・調整能力の強化が図られる。 2. 事業者の環境意識の向上と水環境改善の取り組みの推進が図られる。 3. 住民の環境意識の向上と水環境改善の取り組みの推進が図られる。 4. 行政、住民、事業者の連携による環境保全活動の基盤（組織体）が形成される。 <p><活動></p> <ol style="list-style-type: none"> 1-1：行政・住民・事業者一体となった協働体制の基盤整備に向けた指導・調整能力の強化に関する研修を実施する。 1-2：水環境モニタリングの技術指導、および排水処理施設の適切な運営管理に関する指導を行う。 2-1：事業者工場排水や養殖場周辺の水質測定の実施指導を行う。 2-2：事業者を対象とした環境学習を実施する。 3-1：青年団、婦人連合会を指導し、彼らと協力し小学生への環境学習を実施する。 4-1：行政・住民・事業者一体となった「美しいカットバ島の環境を守る会（仮称）」の組織化を図る。 4-2：上記組織体が主体となった活動（イベント等）の協力支援を行う。
8. 実施期間	2015年2月～2017年3月
9. 事業費概算	35,043千円
10. 事業の実施体制	提案自治体：滋賀県 実施機関：株式会社環境総合テクノス、株式会社日吉
II. 応募団体の概要	
1. 団体名（提案自治体）	滋賀県
2. 対象国との関係、協力実績	2014年1月から3回にわたり、カットバ島における水環境課題の解決に向けて、水質等の現状調査を行い、ハイフォン市天然資源環境局、カットハイ郡人民委員会など関係機関と意見交換を行った。また、同年3月にはカットバ島において、関係政府機関を招いて、ワークショップ（参加者45名）を開催し、カットバ島のグリーン成長に対して協力して取り組むことを合意した。